

令和7年8月28日

令和7年度第1回 川西市立学校のあり方審議会 資料

川西市教育委員会 教育政策課

これまでの流れとこれからの予定

3月22,23,24日

第1回地域説明会

4月30日

第1回懇話会

5月12,13日

教職員との意見交換会

5月27日

第2回懇話会

6月18日～7月13日

小学校保護者座談会、個別意見交換会、保護者アンケート

7月1,18日

就学前施設保護者との意見交換会

7月23日

第3回懇話会

現在

7月～10月上旬

児童との意見交換会

9月3,5日

未就学児保護者との意見交換会

10月14日

第4回懇話会

⋮

第2回地域説明会

これまでの流れとこれからの予定

3月22,23,24日

第1回地域説明会

4月30日

第1回懇話会

5月12,13日

教職員との意見交換会

5月27日

第2回懇話会

6月18日～7月13日

小学校保護者座談会、個別意見交換会、保護者アンケート

7月1,18日

就学前施設保護者との意見交換会

7月23日

第3回懇話会

現在

7月～10月上旬

児童との意見交換会

9月3,5日

未就学児保護者との意見交換会

10月14日

第4回懇話会

⋮

第2回地域説明会

現在決まっていること

「清和台地区の皆さまと現状を共有し、学校規模について話し合いを始めていく」ということのみです。

※継続して学年が単学級となった学校に対して情報共有の場を持つという基本方針に基づき、今回、説明会を開催しています。

※清和台小学校、清和台南小学校は現在、6学年中5学年が単学級になっています。



①統合をするのかについて

②統合をする際の場所や年度について

これらのことは、**現時点では未定です**。皆さまの意見も踏まえ、今後、検討していく考えです。

今後の進め方について

第1回地域説明会資料 《抜粋》

清和台地区3校の学校運営協議会委員を中心に、
「清和台地区学校のあり方を検討する懇話会」を立ち上げる。

懇話会と地域説明会の役割分担

懇話会

参加者

各学校運営協議会代表等
《10名程度で構成》

1. 検討事項について、懇話会メンバーと意見交換をする。
2. 子どもや保護者、地域の皆さまの声をどのように集めるかなどの意見をもらう。

地域説明会

参加者

保護者・子ども・地域
《校区内にお住まいの方》

1. 懇話会での意見やアンケート結果を報告する。
2. 懇話会やアンケート結果に対する質問やご意見をお伺いする。

第1回地域説明会での意見

現状の学校規模が望ましい

- ①自分の孫の学校は、クラスが24人であっても学校が楽しいと言っている。子どもも保護者も満足しているのであれば、現状維持もあり得るのではないか。
- ②清和台小学校、清和台南小学校で、今のところ問題がないのであれば、このままでいいのではないか。
- ③小規模校は、学年を超えた交流が深いことがよい点だと思った。
- ④小規模だから不幸せではない。小規模だからこそできる教育も検討して欲しい。

学校規模を拡大することが望ましい

- ①学校運営面や教育上でメリットがあると感じたため、早急にやるべきだと思う。
- ②規模が適切でないのであれば、統合するべき。
ある程度の学校規模がある方が、ベターだと考える。
- ③小規模校で人数が少ないために人間関係が固定され、いじめが起こってしまったという経験がある。少人数は問題がこじれると大変。その後、学校に行くのが嫌だった。

- ①けやき坂小を含む清和台中学校区全体で小中一貫校を設立し、特別支援学校も含めた学園を作ることが望ましいと思う。
- ②小学校の組織としては、清和台南小学校と清和台小学校で一つとみなし、校長は1人、校舎としては第1校舎と第2校舎として両方残すという、組織と箱物を分けたような運営はできないか。

(3)通学面について 《意見・質問内容》

第1回懇話会資料 《抜粋》

通学距離が長くなることについて

- ①石道の地域など、統合した場合、通学距離が長くなる子がいる。スクールバスの運行など、どのような配慮を検討しているか教えてほしい。
- ②通学時間は1時間までとされているが、長すぎる。交通量の多い道もあり危険である。
- ③仮に統合した場合、通学距離が一番遠いのはどれくらいの距離か。

通学の安全面について

- ④小さい子どもに大通りを渡らせることは、事故のリスクも大きく、不安である。
- ⑤「子どもの見守り110番」の制度を強化するなど、見守りの体制を検討してほしい。

- ①教員不足に関して、子どもたちが満足に教育を受けられないと聞こえる。保護者への説明の前に、県などに要望できないのか。
- ②清和台南小では、チーム担任制が始まったばかりだが、これからどうしていくのか。教育課程の違う学校を統合することはどうなのかという思いがある。
- ③校務分掌が教職員の負担になっており、クラス数の増加に伴って教職員が配置されるため、人数が多い方がありがたいという話だと理解した。
- ④全学年が単学級となると、教員の配置が少なくなるのか。現在行えている音楽や図工など、専門教科の授業は受けられなくなるのか。
- ⑤教職員配置数は、統合した場合どうなるのか。合計の教職員は減るのではないのか。

まちづくりについて

- ①教育からの視点ではなく、まちづくりの視点を第一に考えるべきだと思っている。順番が逆ではないか。
- ②市全体として人口を増やす施策が必要。新しく入ってくる人を増やすべきではないか。結論を簡単に出すべきではない。

跡地利用について

- ③災害時の対応、避難所のキャパシティとして清和台の避難者は小学校一つで十分か、避難所の運営は誰がやるのか、この説明会に危機管理課の人がいないのはなぜかと思った。まちづくりを進めていく際には様々なステークホルダーが一緒になってやってほしい。

- ① 児童や保護者へのアンケートについて、在校生だけでなく、就学前の保護者にも意見を聞いていただきたい。
- ② 説明会に参加できない人も意見を述べられる場を設けてほしい。たくさんの意見が出る仕組みを作してほしい。
- ③ 地域の人とも議論を深めて、何十年前の仕組みではなく、新しい技術や考え方を調べて、取り入れながら進めてほしい。
- ④ 子どもたちの意見も聞いて欲しい。
- ⑤ 何度も意見交換を重ねていてもらいたい。

これまでの流れとこれからの予定

3月22,23,24日

第1回地域説明会

4月30日

第1回懇話会

5月12,13日

教職員との意見交換会

5月27日

第2回懇話会

6月18日～7月13日

小学校保護者座談会、個別意見交換会、保護者アンケート

7月1,18日

就学前施設保護者との意見交換会

7月23日

第3回懇話会

現在

7月～10月上旬

児童との意見交換会

9月3,5日

未就学児保護者との意見交換会

10月14日

第4回懇話会

⋮

第2回地域説明会

懇話会の内容

第1回懇話会

- ①地域説明会での意見を報告し、意見交流をする。
- ②今後の意見交換会の実施方法について、皆さまのご意見を伺う。**※次ページ参照**

第2回懇話会

- ①教職員との意見交換会での意見を報告し、意見交流をする。
- ②保護者との意見交換会の具体的な実施方法について情報共有する。

第3回懇話会

- ①保護者との意見交換会やアンケートでの意見を報告し、意見交流をする。
- ②今後の予定について共有する。

第4回懇話会(予定)

- ①加古川の義務教育学校を見学し、見学した感想などの意見交流をする。

(2) 小学校保護者対象 意見交換会(案)

実施方法1(案)


【各学校で、保護者限定の意見交換会を実施する】

- ・保護者が意見を言いやすい雰囲気を作るため、グループ分けをしたり保護者同士で話す時間を設けたりするなど、会の進行を工夫する。

実施方法2(案)

【保護者が来校される日に意見箱を設置し、ご意見をいただけるようにする】

- ・数日間の期間を設け、できるだけ多くの保護者の意見をいただく機会を確保する。

- 
- ・懇話会から、より多くの保護者の意見を集めるには、保護者が学校に来る機会を活用する方が良いとのアドバイスを受け、1学期の個人懇談の際に保護者から意見を収集することにした。
 - ・対面では意見を言いづらい保護者が多いとの指摘を踏まえ、個人懇談に合わせてアンケートを実施し、対面とアンケートの両方で意見を収集できるようにした。
 - ・現状を広く認識いただくことが大切との意見を受け、地域説明会の資料を教育委員会事務局から小学校の児童を通じて保護者全員へ配布した。

これまでの流れとこれからの予定

3月22,23,24日

第1回地域説明会

4月30日

第1回懇話会

5月12,13日

教職員との意見交換会

5月27日

第2回懇話会

6月18日～7月13日

小学校保護者座談会、個別意見交換会、保護者アンケート

7月1,18日

就学前施設保護者との意見交換会

7月23日

第3回懇話会

現在

7月～10月上旬

児童との意見交換会

9月3,5日

未就学児保護者との意見交換会

10月14日

第4回懇話会

⋮

第2回地域説明会

- ① 良い面
- ① 難しい面
- ① どちらの面もある

学校運営について

- ①子どもも教員も少ないため、子どもの希望するクラブや委員会(児童会活動)が設置できない。
- ②1学年だけで校外学習に行くと、バス代が高くなる。
- ③1年生の下校指導や校外学習で教員の人数が足りず、引率が難しい。
- ④空き教室が多いため、不審者対応や避難誘導など、近くの教室から応援を呼ぶことができない。
- ⑤体調不良等で教員が休む場合、代替授業や給食指導などの対応が難しい。
- ⑥教員が受け持つ一人あたりの校務分掌数が多くなり、出張も増える。

授業について

- ①授業進度や授業内容など、相談できる人がいないため、自分の指導が合っているか不安。
- ②自分のやり方や経験で進めるしかなく、同じ学年の教員から学ぶ機会を持ちにくい。
- ③運動場や体育館など、施設を自由に使いやすい。
- ④教科担任制で複数学年の授業を受け持つため、教材研究の負担が軽減されない。

学年運営について

- ① 学年団の教員が少ないため、学年業務を少ない人数で分担することになる。
- ② 学年担任が一人であるため責任が重く、相談相手もないため、担当学年を未経験の場合には受け持つことが難しい。
- ③ 生活指導の際、複数の教員で対応することが難しい。
- ④ 学年担任が一人であるため、担任が考えたことをすぐに実行できるが、一人ですべてを進めるため、見落としや間違いに気付けない不安もある。

学年業務分担について

(例)主な6年生の学年業務

・修学旅行の計画、実施 ・運動会、音楽会の計画、指導 ・卒業式の計画、指導
・学年行事(球技大会など) ・学年通信 ・校外学習 ・学年会計 など

1学年1学級規模の学校

(例)6年生担当 ⇒ 2名で分担する

6-1担任

専科 or 特別支援

1学年2学級規模の学校

(例)6年生担当 ⇒ 3または4名で分担する

6-1担任

6-2担任

専科 or 特別支援

専科 or 特別支援

小規模校の良い面

- ① 異学年で交流しやすい。お互いが顔を知っているため、つながりが強く、異学年でも仲が良い。
- ② 人数が少ないことで、一人ひとりが主役となれる機会が増え、自尊心の高い児童が多いと感じる。
- ③ 子どもたちの人間関係が順調であれば、学年運営が行いやすい。
- ④ 異学年で交流することにより、上の学年を見て、下の学年が憧れの気持ちを持ち、自然と磨かれていく。
- ⑤ 大きな行事であっても、人数が少ないため、指導しやすい。

小規模校の難しい面

- ① クラス替えがないため、新年度に「心機一転がんばろう」という意識を持ちにくく、お互いの見方や人間関係が固定化されてしまう部分がある。
- ② 親しい友達と離れる状況を経験していないため、中学校で急に人数が増えると大人数の中で耐えられない子がいるのではと心配。
- ③ 子ども同士の大きなトラブルなど、人間関係でつまづきがあっても、逃げ場がない。
- ④ クラス間の交流がないため、学年全体で競い合ったり高め合ったりする機会がない。雰囲気を変えて気持ちを高めたり引き締めたりする指導も難しい。
- ⑤ 教員の数が少ないために、子どもや保護者が相談できる相手も少なくなる。
- ⑥ 行事が寂しく見えないよう、2学年合同で実施するなどの工夫が必要である。

これまでの流れとこれからの予定

3月22,23,24日

第1回地域説明会

4月30日

第1回懇話会

5月12,13日

教職員との意見交換会

5月27日

第2回懇話会

6月18日～7月13日

小学校保護者座談会、個別意見交換会、保護者アンケート

7月1,18日

就学前施設保護者との意見交換会

7月23日

第3回懇話会

現在

7月～10月上旬

児童との意見交換会

9月3,5日

未就学児保護者との意見交換会

10月14日

第4回懇話会

⋮

第2回地域説明会

保護者アンケート・意見交換会 実施内容

第3回懇話会資料 《抜粋》

保護者アンケート
(実施期間～7月13日)
全児童へプリント配布、
ミマモルメにて周知

清和台小学校

回答数 71 (家庭数140) 回答率 51%

清和台南小学校

回答数 78 (家庭数141) 回答率 55%

個別意見交換会
個人懇談終了後の
保護者へ直接声をかけ、
意見交換

清和台小学校

実施日 7月3日(木)～7月8日(火) 13:30～17:00
意見交換できた人数 118名(家庭数 140名) 回答率 84%

清和台南小学校

実施日 6月19日(木)～6月24日(火) 14:00～17:00
意見交換できた人数 127名(家庭数 141名) 回答率 90%

小学校保護者との
座談会
各小学校にて
それぞれ1回実施

清和台小学校

実施日 6月18日(水) 9:00～11:00 参加人数 7名

清和台南小学校

実施日 7月10日(木) 10:00～12:00 参加人数 0名

保護者意見の傾向

保護者意見の傾向	清和台小	清和台南小	合計
統合をして学校規模を大きくした方が良いと捉えられる意見	33	52	85
どちらとも言えない意見	26	16	42
統合をせずにこのままが良いと捉えられる意見	12	10	22

※記述式の保護者アンケートを教育委員会事務局が分類した結果です。

保護者アンケートの主な懸念点

- ①統合する場合、通学はどうか
- ②統合する場合、どの学校を使用することになるのか
- ③いつ統合することになるのか
- ④今後のことも考え、小中一貫校も検討したらよいのではないか

アンケートで通学面の懸念を
記載していた保護者
清和台小学校 42名(71名中)
清和台南小学校 33名(78名中)

1学年1学級のよいところ

- ①6年間一緒に成長していくため、**団結力があり、絆が強い**。子ども同士も、一人ひとりの個性を分かった上で、良いところもそうでないところも認め合えている。
- ②学年や性別関係なく、仲が良いと感じる。異学年交流があることにより、**年の離れたいろいろな友達と関わることができている**。
- ③**低学年の間は集団が小さい(少人数)方が子どもも慣れて安心してすごせると思う**。
- ④他学年の先生も子どものことをよく知っていて、**学校全体で見てもらえている感じがある**。

1学年1学級の心配なところや困ったところ

- ①**クラス替えがなく、友達とトラブルになった時や、万が一いじめが起こったときに逃げ場がない**。
- ②**交友関係がずっと変わらず広がりにくい**。クラス内での役割が固定されてしまうこともある。
- ③**大きい集団の方が周りから刺激を受けて、コミュニケーション能力や意欲、思考力など、さまざまな力が伸びていくと思う**。**中学校に行き、人数が急に増えたときに対応できるかが不安**。
- ④**運動会などの学校行事では、人数が少ないことに寂しさを感じる**。

学校のあり方検討に対する考え方やご意見(このままの方が良いという方の意見)

- ①どの学校に統合しても、学校までの距離がとても遠くなる子どもが出てきてしまうため、統合には反対。学校が近い事から今の住居を選んでいる家庭も多い。
- ②統合によって、今のような温かい雰囲気や、きめ細やかな対応が難しくなるのでは、と思う。
- ③1学年1学級は悪いことばかりではないと思うので無理に統合する必要はないと思う。
- ④トラブルがあってもクラス替えがないから困るという意見も聞くが、それは社会に出ても同じことで、苦手な人とどう距離を取り、関係を作っていくか、いつか勉強をしなければならないのであれば早いうちに考えるべきだと思う。
- ⑤全学年1クラスだが、ずっと同じ友達と過ごしていけることが羨ましく、友達の良い所、悪い所含めて仲間として、友達や先生、親と一緒に考えて成長して行って欲しいと思う。人数が少ない分、1年から6年が協力して助け合いをして欲しいと思う。競争が少ないかと思うが、工夫して切磋琢磨できたらと思う。
- ⑥児童数確保の為に市外から新たな子育て世帯を呼び込み定住すれば統合は不要かと思う。

学校のあり方検討に対する考え方やご意見(学校規模が大きい方が良いという方の意見)

- ①人数が増えることで、出来る事も増えるし、色々な子と関わり合う事で、人間関係も学べる。早く統合して、たくさんの人とかかわってほしい。
- ②同学年で、多くの子ども達と交流があった方が、社交性や協調性が高まると思う。
- ③早急に統合をしてほしい。実際に通わせている児童や保護者の考えを尊重してほしい。子どもたちの教育によいところは単学級にはほとんどない。学校という社会が、あまりにも小さすぎる。
- ④清和台内の人口増加が見込めないのであれば統合は仕方ないと思う。
- ⑤クラス替えができる程度の人数は必要だと思うため、統合は良いと思うが、学校までの距離が遠くなることで、安全面の心配や、重い荷物を持って通わせることになるので子どもの体力的にも心配である。通学支援を検討してほしい。
- ⑥統合し、どちらかの小学校を使うことになった場合、登下校が遠くて大変になる児童がかならず出てくるので、立地的に、統合先は中間地点の清和台中学校の校舎を使うことが、どちらの学校の児童にとっても公平なのかなと思う。

学校のあり方検討に対する考え方やご意見(それ以外の意見)

- ①統合するのでもいいし、小中一貫校にするのでもいいし、統合しないでもいいので、**早く方向性を決めて欲しい。**
- ②統合するならスピードも大事だと思うが、2つのものを1つにするなら、**丁寧な話し合いが必要だと思う。**
- ③統合するとどんないいことがあるのか、**子どもたちの教育にどんな影響があるのかを知りたい。**
- ④**学校の行事を清和台小学校、清和台南小学校合同でする、運動会は赤白分けて清和台小学校対南小学校とか、文化祭ではお互いの小学校に招待するとか出来れば楽しいかなと思った。**
- ⑤**新学校を建設すると話題になれば、子育て世代の流入や空き家の解消にもつながり、清和台のまちの活性化になるのではと期待できる。**両校とも同じ清和台にあるとはいえ、それぞれ歴史があり、校風も違う。統合するのであればそういうところも大切にしていきたいと思う。
- ⑥**跡地活用の方法もあわせて周知して欲しい。**統合に伴うメリットを明確にすることが重要。

個別意見交換会

第3回懇話会資料 《抜粋》

清和台小学校

実施日 7月3日(木)～7月8日(火) 13:30～17:00
意見交換できた人数 118名(家庭数140名) 回答率84%

清和台南小学校

実施日 6月19日(木)～6月24日(火) 14:00～17:00
意見交換できた人数 127名(家庭数141名) 回答率90%

質問内容

清和台地区では、現在、統合もふくめて今後の学校のあり方を検討していますが、あなたの考えやご意見をお聞かせください。

保護者意見の傾向

全体的に、子どもの数が多い方が良く、複数のクラスがある方が望ましいという意見が多く寄せられました。一方で、学校が統合されることで通学距離が遠くなる場合には、通学に関する不安を訴える声も多数あり、通学支援を求める意見が目立ちました。

このままで良いという方の意見

- ①できれば、このまま小規模でゆったり学んでほしい。手厚く見てもらっている感じが良い。どの先生も知ってくれている。小規模の強みを生かすような学校になっても良いと思う。
- ②今の学校の雰囲気が良いため、別の学校の子と一緒にいるのが不安。
- ③学校が変わる可能性があるならばこのままで良い。通学時間が長くなるのは心配。
- ④この暑い時期に、30分以上もかけて登下校するのは熱中症なども心配。もし統合するならば、通学の支援は必要だと思う。
- ⑤大きい道路を横断するのは、安全面で心配。仕事もあり、親が付いていくこともできない。
- ⑥校区が広がりすぎる。遠くに遊びに行ったり、親が知らない子の家に行ったりすることが増えると心配。
- ⑦小学校生活が残り1、2年というタイミングでの統合には反対。子どもの環境を変えたくない。
- ⑧もっと人数が減るならば考えても良いと思う。今ぐらいの人数ならばこのままでも良いと思う。
- ⑨統合してもいずれ少人数になり単学級になるのでは。学校だけではなく、清和台そのもののあり方を考えないといけない。

学校規模が大きい方が良いという方の意見

- ①たくさんの人の中で学ぶ教育的な効果を考えて進めてほしい。たくさんの子からいろんな価値観を得られた方が良い。これから先、どんどん人数が多いコミュニティーを経験していくので、**小学生のうちにたくさんの人に揉まれる経験をして欲しい。**
- ②クラス替えがないと、人間関係が固定されてしまう。もめ事があったときに逃げ場がない。
- ③男女の数で考えると、**同性が同じ学年に数名しかいない状況もある**ため、しんどいと感じる。友達同士でもめたときに学校に行き渋った時期もあった。
- ④2クラス以上あった方が良かったため、ぜひ統合して欲しいが、通学面はセットで考えて欲しい。
- ⑤**就学前施設でせっかく仲良くなるのに、小学校で別れてしまうのがもったいない。**中学校で再会しても、すでに小学校のグループができている。
- ⑥行事を見ていると、人数が少なくて寂しいと感じる。
- ⑦**統合しても規模が大きくなりすぎることはないため、今の小規模の良さも継続できると思う。クラス内の人数はどの規模でも同じため、小規模だから手厚いとは思わない。**
- ⑧統合した方が良いと思うが、跡地もしっかり考えて欲しい。

小学校保護者との座談会

第3回懇話会資料 《抜粋》

清和台小学校

実施日 6月18日(水) 9:00~11:00
参加人数 7名

清和台南小学校

実施日 7月10日(木) 10:00~12:00
参加人数 0名

統合について

- ① 中学1年生になったときに、けやき坂小学校など、**大きな規模の学校に圧倒されてしまう**。小学校の時にもまれる経験をしていないため、**中学校になったときに心配**。
- ② 統合はした方が良いと感じるため、**早く統合は決めて、統合に向けた具体的な話し合いをして欲しい**。説明会で統合に反対する意見が地域から出たが、それを保護者の声と思って欲しくない。
- ③ 統合するまでの間に、清和台南小と交流するなど、**子どもたちの交流を進めて欲しい**。行事や校外学習などから進めていったらいいのではないか。統合でなくても中学校で一緒になるので、今のうちから両校の交流を進めるべきと感じる。

統合後の生活について

- ① 清和台小学校と清和台南小学校で、学校独自で進めているスタイルが異なる。**統合したら、どのような体制になるのかが気になる**。
- ② 新しい学校になった場合の清和台小学校と清和台南小学校の**教職員の比率も気になる**。

統合場所について

- ①清和台中学校に統合できれば、卒業すればもともと中学校に通学する予定でいるため、両校にとって良いのではないか。
- ②できるだけ早く統合したいが、中学校の校舎に小学校2校分のクラスは今のままでは入らないと思う。中学校に新しい校舎を造ろうと思ったら時間がかかるので、その間が気になる。
- ③統合をすることには賛成だが、場所をどこにするかは揉めると思う。

通学について

- ①学校までの距離が遠いところにはスクールバスを出すなどを検討して欲しい。
- ②通学距離が長くなるから、熱中症が心配。熱中症対策のために小学校に冷凍庫を設置している学校もあると聞いたことがある。距離が伸びた場合は、安全面や健康面をサポートしてほしい。
- ③以前、石道地区が遠いという議論の時は、他の地域も同様だと回答されていた。ただ、石道だけバス出すなどの対応をした場合は、他地域から反発が起きるのではとも感じる。

これまでの流れとこれからの予定

3月22,23,24日

第1回地域説明会

4月30日

第1回懇話会

5月12,13日

教職員との意見交換会

5月27日

第2回懇話会

6月18日～7月13日

小学校保護者座談会、個別意見交換会、保護者アンケート

7月1,18日

就学前施設保護者との意見交換会

7月23日

第3回懇話会

現在

7月～10月上旬

児童との意見交換会

9月3,5日

未就学児保護者との意見交換会

10月14日

第4回懇話会

⋮

第2回地域説明会

就学前施設保護者との意見交換会

就学前施設保護者 意見の傾向

全体的に、意見としては、小学校の保護者と共通する部分が多く見られました。統合して人数が増えることは教育面でプラスになる部分が多いので賛成だが、通学面が心配という意見が多数ありました。

- ①たくさんの子どもとともに生活して、いろいろな考え方、ものの見方に触れた方が良い。
様々な考え方に触れて視野を広げるべき。
- ②少ない人数の中でクラスに馴染めなかったら、6年間そのままかと思うと不安はある。
- ③統合して通学距離が長くなったとき、1年生が登校することができるのか心配。
- ④現在は集団登校がない状況のため、登校時間が長くなることを懸念している。
- ⑤教師の負担や教員配置の影響で、小規模校で教育面に差が生じる場合は、市として支援を検討してほしい。
- ⑥地域の方の意見も大切だと思うが、現在や今後、学校に通う現役世代を最優先に考えてほしい。

これまでの流れとこれからの予定

3月22,23,24日

第1回地域説明会

4月30日

第1回懇話会

5月12,13日

教職員との意見交換会

5月27日

第2回懇話会

6月18日～7月13日

小学校保護者座談会、個別意見交換会、保護者アンケート

7月1,18日

就学前施設保護者との意見交換会

7月23日

第3回懇話会

現在

7月～10月上旬

児童との意見交換会

9月3,5日

未就学児保護者との意見交換会

10月14日

第4回懇話会

⋮

第2回地域説明会

児童対象 意見交換会

時期 7月頃～10月上旬

対象 清和台小学校、清和台南小学校 4～6年生

学習の流れ(例)

- ①清和台地区の学校の現状について学ぶ。
- ②様々な規模の学校がある事を学ぶ。
- ③様々な学校の状況を聞き、比べて考え、自分の考えを深める。
- ④まとめた自分の考えを発表する。



考えを発表する授業の際には、懇話会の方にも参加していただき、子どもたちの意見を聞いていただけたらと思います。

児童対象意見交換会の授業の様子

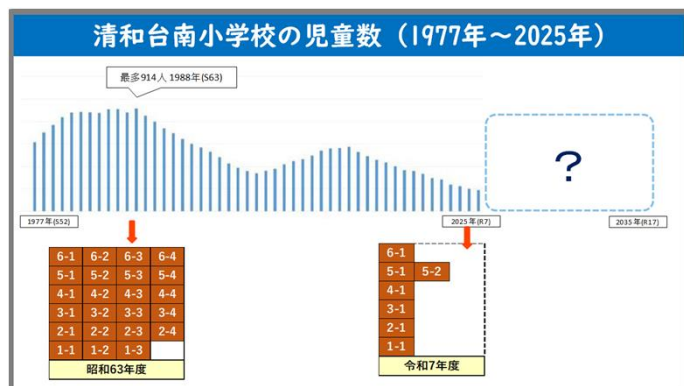
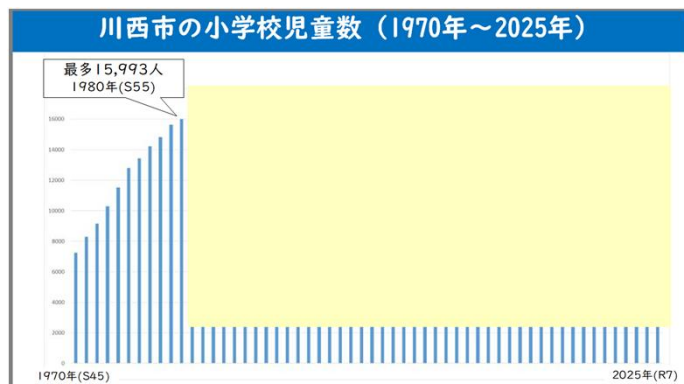
第1回 授業の様子（清和台南小）



《清和台南小学校ホームページより》

児童対象意見交換会の内容について(第1回授業資料)

児童数について



様々な学校を紹介

クラスの数が多き学校

東谷
小学校

【2025年 学校だより4月号】
1年生が入学し、令和7年度、本校は543名でスタートいたします。

【東谷小学校ホームページより】



いろいろな学校に取材してみよう

クラスの数が 多い学校	クラスの数が 少ない学校	とうとう 統合した学校	中学校
----------------	-----------------	----------------	-----

5,6年 10人
3,4年 15人
2年 9人
1年 4人
令和7年度

中学校 小学校
義務教育学校
清和台南小学校 上谷小学校 高田中学校 清和南小学校 清和南小学校 けやき小学校

児童対象意見交換会の内容について（第1回授業での子どもたちの意見）

清和台地区のこれからの学校はどのような学校が良いですか？

校舎

- ・広い校舎
- ・エレベーターがある
- ・遊具がたくさんある
- ・室内で遊べるところがある
- ・植物がたくさんある

行事

- ・運動会の種目を増やしたい(大玉転がしなど)
- ・学校に泊まる
- ・料理コンテスト
- ・全校生逃走中
- ・音楽会や図工展を毎年やりたい

授業

- ・体育をたくさんしたい
- ・家庭科の授業を1年生からしたい
- ・自分で選べる授業があるといい

クラス数や人数

- ・もう少し多い方が良い(2クラスくらい)
- ・友達が多い方が思い出が増える
- ・クラス替えをしたい

児童対象意見交換会の内容について（第2回授業での子どもたちが考えた質問）

他の学校に聞いてみたいこと

小規模校

- ・休み時間は、どんなことをして遊んでいますか
- ・先生は何人いますか
- ・校外学習は学年だけで行っていますか
- ・運動会のチーム分けや競技はどうしていますか
- ・複式学級ではどのように授業をしているのですか

統合した学校

- ・統合する前と、どんなところが変わりましたか
- ・学校から遠い人は、どうやって通学していますか
- ・運動会や音楽会は、小中が合同で行いますか
- ・統合して新しくできた行事はありますか
- ・1年生と9年生で友達になれますか

大規模校

- ・学年全員の名前を覚えられますか
- ・違う学年の人と遊んだり仲良くなれたりしますか
- ・友達が多いと、休み時間の遊び方は変わりますか
- ・自然学校や修学旅行はバス何台で行っていますか
- ・トイレは混んでいますか

中学校

- ・中学校で急に人数が増えてどう思いましたか
- ・1クラスから増えて、雰囲気は変わりましたか
- ・クラス替えすると今までの友人関係はどうなりますか
- ・違う小学校の友達は、すぐにできましたか
- ・移動教室の時に、ろう下は混み合いませんか

これまでの流れとこれからの予定

3月22,23,24日

第1回地域説明会

4月30日

第1回懇話会

5月12,13日

教職員との意見交換会

5月27日

第2回懇話会

6月18日～7月13日

小学校保護者座談会、個別意見交換会、保護者アンケート

7月1,18日

就学前施設保護者との意見交換会

7月23日

第3回懇話会

現在

7月～10月上旬

児童との意見交換会

9月3,5日

未就学児保護者との意見交換会

10月14日

第4回懇話会

⋮

第2回地域説明会

未就学児保護者対象 意見交換会

日時	9月3日(水)	清和台南小学校	10:00～
	9月5日(金)	清和台小学校	10:00～

対象 清和台地区に在住の未就学児保護者(就学前施設に通う保護者を含む)

テーマ

清和台地区の小学校の現状について説明し、今後の学校のあり方について意見交換する。

周知方法

- ①就学前の家庭に案内文を郵送にて通知する。(8月上旬)
- ②子育てサークルなどを通じて、開催を伝える。

開催方法

- ①清和台地区の小学校の現状について説明をする。
- ②小学校の学校生活や現在の学校のあり方検討について、質疑応答をする。
- ③学校見学をする。

これまでの流れとこれからの予定

3月22,23,24日

第1回地域説明会

4月30日

第1回懇話会

5月12,13日

教職員との意見交換会

5月27日

第2回懇話会

6月18日～7月13日

小学校保護者座談会、個別意見交換会、保護者アンケート

7月1,18日

就学前施設保護者との意見交換会

7月23日

第3回懇話会

現在

7月～10月上旬

児童との意見交換会

9月3,5日

未就学児保護者との意見交換会

10月14日

第4回懇話会

⋮

第2回地域説明会

今後のスケジュール（案）

2025年度

第1回懇話会資料《抜粋》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
懇話会	第1回	第2回		第3回			第4回	第5回		第6回		第7回	
意見収集		保護者・子ども・教員 対象 意見交換会 ⇒ アンケート						保護者・子ども・教員 対象 意見交換会 ⇒ アンケート					
説明会							第2回					第3回	

意見交換会やアンケート調査の結果についてお伝えします。

教育委員会としての方向性を出したいと考えています。